

平成24年度事務事業評価結果(課・室)総括表

会計区分 一般会計
課・室名 交通まちづくり課 (単位:千円)

事業名	福井新々元気宣言における位置付け	事業区分		事業開始年度	経過年数	同一カテゴリー内 に含れる事業数	事務区分 法定受託事務	平成24年度 予算額	財源内訳			活動指標1結果分類				活動指標2結果分類				成果指標1結果分類				成果指標2結果分類				評価に基づく今後の対応																																		
		実行予算	補助金 その他						国庫	その他 特定財源	一般	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	拡充	継続	整理統合	縮減	休止	廃止	終期の見直し	完了	その他	見直し額																									
福武線設備更新特別支援事業	元気な県土	○		H20	5	1	○	335,864			335,864																																																			
LRV走行空間改善調査事業	元気な県土	○		H24	1	1	○	3,500			3,500																				○		△ 3,500																													
えちぜん鉄道基盤整備支援事業	元気な県土	○		H14	11	1	○	319,304			319,304																																																			
えちぜん鉄道高架化支援事業	元気な県土	○		H16	9	1	○	2,216			2,216																																																			
嶺南地域鉄道事業化推進事業	元気な県土	○	○	H9	16	2	○	1,524			1,524	○																○																																		
嶺南地域鉄道整備対策事業	元気な県土		○	H10	15	1	○	300,000			300,000	○																○																																		
生活バス路線確保対策事業	元気な県土	○		H13	12	1	○	400,962			400,962	○							○									○																																		
高校生バス通学利便向上事業	元気な県土	○		H19	6	1	○	1,737			1,737	○							○									○																																		
利用しやすいバス導入実証支援事業	元気な県土	○		H23	2	1	○	7,028			7,028																	○																																		
クルマに頼り過ぎない社会づくり推進事業	元気な県土	○	○	H19	6	5	○	7,556			7,556	○							○									○																																		
クルマに頼り過ぎない社会づくり推進事業補助金	元気な県土	○		H23	2	1	○	5,066			5,066																	○																																		
運輸事業振興助成事業			○	S51	37	1	○	166,997			166,997			○	○													○																																		
関西国際空港関係協議会推進事業			○	S60	28	1	○	1,800			1,800																	○																																		
小松空港利用促進事業	元気な県土		○	H18	7	1	○	2,500			2,500	○																○																																		
空港連絡バス・アクセス改善事業	元気な県土	○		H19	6	1	○	2,520			2,520								○									○																																		
小松空港羽田便利用促進事業	元気な県土		○	H24	1	1	○	1,200			1,200																	○																																		
航空事業者誘致促進事業		○		H20	5	1	○	537			537	○							○									○																																		
えちぜん鉄道高架用地取得事業		○		H24	1	1	○	425,330			425,330																	○																																		
北陸新幹線沿線市町まちづくり支援事業		○		H24	1	1	○	534			534																	○																																		
19			3	11	7							24	19																					1,986,175		1,986,175	5	2	1		1						4	4	1				12	5	1				1			△ 14,685

平成24年度事務事業カルテ

事業名		福武線設備更新特別支援事業		含まれる事業数		1		所 属		総合政策		部(庁)		交通まちづくり		課(室)		地域鉄道支援		G		
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [県土に活気の高速交通時代]		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H20 年度 経過年数 5 年		事業終了 予定年度 29 年度		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
[事業目的]																						
福井鉄道福武線の安全確保等を図るため、福井鉄道福武線活性化連携協議会で取りまとめた再建方向に基づき、福井鉄道が行う設備の改善等に要する経費に対して補助する。																						
[事業内容]																						
安全確保等のための設備の改善等に対する補助																						
補助率 緊急保全整備 県 3 / 5 国 2 / 5 安全対策施設整備 県 2 / 3 国 1 / 3																						
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																						
区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類														
当初予算額の推移		212,600	239,001	203,869	341,268	21.7%																
2月現計予算額の推移	92,705	212,600	239,001	208,852	335,684	43.0%																
決算額の推移	92,117	212,228	238,504	207,562		43.3%																
事業効果 の推移	活動 指標																					
成果 指標	利用人員	1,606	1,640	1,730	1,759	3.1%	福井鉄道福武線の年間利用人員(単位:千人)	II														
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []																						
区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項																			
予 算 額 (単位:千円)	335,864		○再建方向(行政支援) ①鉄道用地の取得・福井鉄道への無償貸付(沿線3市・県) ②10年間の設備更新に要する経費に対する支援(県) ③10年間の維持修繕に要する経費に対する支援(沿線3市)																			
財源内訳																						
国 庫																						
その他特定財源																						
一 般 財 源	335,864																					
[事業の評価]																						
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 福井鉄道福武線の再建に必要な支援であり、地域住民の日常生活を支える福武線の安全確保に大きく寄与している。		評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し																
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 福井鉄道福武線協議会で取りまとめた再建方向に基づき、安全確保等に必要な設備更新の経費を県が支援する。			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了																
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他																	
			見直し額	千 円																		

平成24年度事務事業カルテ

事業名		LRV走行空間改善調査事業		含まれる事業数		1		所属		総合政策		部(庁)		交通まちづくり		課(室)		地域鉄道支援		G		
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土] <input type="checkbox"/> 無 政策 [県土に活気の高速交通時代]		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H24年度 経過年数 1年		事業終了予定年度 24年度		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的] 県都中心部の路面軌道について調査を行い、安全性と利便性の向上を図るための改善策を検討する。																						
[事業内容] (実施箇所) 木田四ツ辻、公園口、市役所前 (調査内容) ①交差点内の交通量調査(朝夕ラッシュ時)、交通信号等基礎資料の収集(信号システムの状況把握) ②電停拡幅、改良案の作成(大名町交差点については短絡線計画も考慮) ③改良後の大名町交差点の交通解析(道路交通への影響調査) ④改良計画の作成(事業費、工事工程、施工方法)																						
[予算額および指標の推移等] (単位:千円)																						
区分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等												結果分類		
当初予算額の推移						3,500																
2月現計予算額の推移						3,500																
決算額の推移																						
事業効果 の推移	活動 指標	路面軌道の調査					1															
	成果 指標	改良計画の作成					1															
計画の達成状況		[目標名]				年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []																
区分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況												特記事項						
予算額(単位:千円)		3,500																				
財源内訳	国庫																					
	その他特定財源																					
一般財源		3,500																				
[事業の評価]																						
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 福井鉄道福武線の再建に必要な支援であり、地域住民の日常生活を支える福武線の安全確保と利便性向上に大きく寄与している。										評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し								
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県都中心部の路面軌道についての調査結果を活かし、今後は、地域住民の日常生活を支える福武線の安全確保と利便性向上に努めていく。											<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了								
										<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他										
										見直し額	△ 3,500 千 円											

平成24年度事務事業カルテ

事業名		えちぜん鉄道基盤整備支援事業	含まれる事業数	1	所 属	総合政策	部(庁)	交通まちづくり	課(室)	地域鉄道支援	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [県土に活気の高速交通時代]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H14 年度 経過年数 11 年	事業終了予定年度 33 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]
地域住民の生活交通の確保を図るため、県と沿線市町村との合意に基づき、えちぜん鉄道が実施する設備投資に要する経費等、鉄道経営の基盤整備に必要な経費に対して補助する。

[事業内容]
○基本方針
①第3セクター会社の経営は、市町村および民間が中心となっていく。
②開業後10年間は、県は運転再開に必要な工事費、資産取得費等の運転開業資金以外の初期投資額、設備投資費を負担する。市町村は、運転開業資金、欠損補助を負担する。
③平成24年度以降の10年間は、県は早期の対策が必要な安全設備投資、資産取得費を負担し、市町は線路・電路補修費、固定資産税など社会資本の維持に必要な経費を負担する。
○事業内容
①設備投資補助……早期の対策が必要な安全設備投資に対する補助
②土地建物賃借料補助……京福電鉄等からの鉄道事業に供する土地・建物の取得または賃借にかかる経費に対する補助

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	400,328	331,187	221,492	317,019	312,445	△2.2%		
2月現計予算額の推移	394,768	337,243	40,502	133,607	319,304	66.6%		
決算額の推移	393,861	337,111	39,665	133,039		44.3%		
事業効果 の推移								
活動指標								
成果指標								
利用人員	3,177	3,110	3,152	3,234		0.6%	えちぜん鉄道の年間利用人員(単位:千人)	II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位:千円)	319,304	平成23年度にえちぜん鉄道活性化連携協議会において、平成24年度以降10年間の支援計画を取りまとめた。	○運行再開 ・平成15年 7月20日 勝山永平寺線……福井～永平寺口 三国芦原線……福井口～西長田 ・平成15年 8月10日 三国芦原線……西長田～三国港 ・平成15年10月19日 勝山永平寺線……永平寺口～勝山
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一般財源	319,304		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県と沿線市町との存続合意に基づき平成14年度から10年間支援を行ってきたことにより、地域住民の日常生活を支えるえちぜん鉄道の安定的な経営、安全性の向上に大きく寄与した。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] えちぜん鉄道活性化連携協議会でとりまとめた平成24年度以降10年間の支援計画に基づき、県は早期の対策が必要な安全設備投資、資産取得等を支援する。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千円
-------	---	--	---------

平成24年度事務事業カルテ

事業名		えちぜん鉄道高架化支援事業	含まれる事業数	1	所 属	総合政策	部(庁)	交通まちづくり	課(室)	地域鉄道支援	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土] <input type="checkbox"/> 無 政策 [県土に活気の高速交通時代]		事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H16年度 経過年数 9年	事業終了予定年度 -年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			

[事業目的]
えちぜん鉄道の定時性や安全性の確保を図るため、県と沿線市町村との合意に基づき、福井・福井口間の高架化に要する経費に対して補助する。

[事業内容]
・連続立体交差事業による鉄道事業者負担分について、県2/3、沿線市町村1/3の補助を行う。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	10,028	113,748	648	644	644	233.6%		
2月現計予算額の推移	10,028	1,533	648	644	2,216	25.3%		
決算額の推移	7,646	1,532	612	608		△46.9%		
事業効果指標の推移	活動指標							
成果指標	利用人員	3,177	3,110	3,152	3,234	0.6%	えちぜん鉄道の年間利用人員(単位:千人)	II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位:千円)	2,216		平成15年12月 県および沿線市町村が福井駅高架化乗入れと費用負担について合意 平成24年2月議会で、新幹線の東側にえちぜん鉄道単独の高架を建設する方針を決定
財源内訳			
<input type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> その他特定財源 <input checked="" type="checkbox"/> 一般財源	2,216		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県と沿線市町村との合意に基づき支援を行うものであり、えちぜん鉄道の定時性、安全性の確保および中心市街地の均衡ある発展に大きく寄与。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] えちぜん鉄道の高架化を速やかに実現する必要があることから、引き続きえちぜん鉄道に対して支援を行う。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千円
-------	---	--	---------

平成24年度事務事業カルテ

事業名		嶺南地域鉄道事業化推進事業		含まれる事業数		2		所 属		総合政策		部(庁)		交通まちづくり		課(室)		嶺南地域鉄道整備室		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土 <input type="checkbox"/> 無 政策 [県土に活気の高速度交通時代]		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業開始年度		H9年度 経過年数 16年		事業終了 予定年度		一年度		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
[事業目的] 嶺南地域鉄道事業化検討協議会において、嶺南地域鉄道整備のための諸課題について検討を行い、事業の推進を図る。																							
[事業内容] 検討協議会、幹事会（構成：嶺南市町、嶺南広域行政組合、県）の開催、鉄道利用促進策や琵琶湖若狭湾快速鉄道建設の事業化に向けた検討 JR西日本、滋賀県等、関係機関との協議																							
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																							
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等										結果分類					
当初予算額の推移		2,250	2,101	1,870	1,695	1,524	△9.3%																
2月現計予算額の推移		2,250	2,101	1,684	1,695	1,524	△9.0%																
決算額の推移		1,239	1,192	857	998		△5.1%																
事業効果 の推移	活動 指標	検討協議会(幹事会)回数	5	6	4	6	4	0.8%											I				
	成果 指標																						
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標										年度 [] = []									
区 分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況										特記事項									
予算額(単位：千円)		1,524																					
財源内訳	国庫																						
	その他特定財源																						
一般財源		1,524																					
[事業の評価]																							
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成15年に小浜線電化開業、平成18年に敦賀までの直流化開業を受け、沿線市町とともに利用促進に努めた。小浜線利用促進協議会による小浜線電化開業10周年記念事業に協力した。										評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し											
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 琵琶湖若狭湾快速鉄道建設の事業化に向け、嶺南地域鉄道事業化検討協議会において課題解決の検討を効率的に進めていくとともに、引き続き滋賀県に対して理解を求めていく。											<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了											
										見直し額		△ 313		千 円									

平成24年度事務事業カルテ

事業名		嶺南地域鉄道整備対策事業	含まれる事業数	1	所 属	総合政策	部(庁)	交通まちづくり	課(室)	嶺南地域鉄道整備室	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [県土に活気の高速交通時代]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H10 年度 経過年数 15 年	事業終了予定年度 一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
敦賀までの直流化および琵琶湖若狭湾快速鉄道建設の早期整備を図る。

[事業内容]
平成15年10月着工した敦賀までの直流化工事にかかる県負担額および琵琶湖若狭湾快速鉄道建設の実現に向けて、地域振興基金に積立てを行う。
(平成18年直流化工事完了)

区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	0.0%		I
2月現計予算額の推移		300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	0.0%		
決算額の推移		300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	0.0%		
事業効果	活動指標	県の基金積立累計額		5,200,000	5,500,000	5,800,000	6,100,000	5.5%	
	成果指標								

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位:千円)	300,000		平成19年度からは琵琶湖若狭湾快速鉄道分のみ
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一般財源	300,000		

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 嶺南市町の熱意に応えとともに、地元が一体となって事業を推進する姿勢をJR等関係機関に示すことができる。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 嶺南市町が引き続き基金積立の意向を示していること、事業化に向けた環境づくりを進める必要があることから、基金積立を継続したい。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成24年度事務事業カルテ

事業名		生活バス路線確保対策事業		含まれる事業数		1		所 属		総合政策		部(庁)		交通まちづくり		課(室)		総合交通対策		G														
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土 <input type="checkbox"/> 無 政 策 [県土に活気の高速交通時代]						事業区分		<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> 其 他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> 其 他		事 業 開 始 年 度 H13 年度 経過年数 12 年		事 業 終 了 予 定 年 度 - 年 度		<input checked="" type="checkbox"/> 自 治 事 務 <input type="checkbox"/> 法 定 受 託 事 務																
[事業目的] 地域住民の生活に必要不可欠な生活バス路線の維持を図り、地域住民の福祉向上を図る。																																		
[事業内容] (1) 福井県生活バス路線確保対策協議会における生活交通確保策の協議・検討 ・バス事業者から退出申し出があった場合の対応策 ・国庫補助における補助対象路線の選定 (2) 生活バス路線維持のための助成 ・地域間幹線系統確保維持費補助、車両減価償却費等補助(国庫) ・広域生活バス路線維持対策事業補助(県単:複数市町運行系統) ・市町生活交通維持支援事業補助(県単:同一市町内運行系統)																																		
[予算額および指標の推移等] (単位:千円)																																		
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等														結果分類												
当初予算額の推移		439,718	449,592	423,432	394,586	402,980	△2.1%																											
2月現計予算額の推移		419,731	428,625	386,602	376,854	400,962	△1.0%																											
決算額の推移		418,083	427,160	382,286	373,540		△3.5%																											
事業効果 の推移 指標	活動 指標	補助対象バス系統数	217	229	231	236	2.9%	補助対象系統数														II												
	成果 指標	バス利用者数	6,591	6,140	5,838	5,766	△4.3%	乗合バスの年間利用人員数(単位:千人)														III												
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []																																
区 分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況										特記事項																				
予 算 額 (単位:千円)		400,962		・平成24年度から、地域間幹線補助、広域路線補助について、補助対象経費の算定方法を、過去の実績に基づく事前算定に変更 ・平成24年度から、市町生活交通補助について、補助上限単価の設定、利用の少ない路線の補助対象経費カットを導入										バス路線の運行費の欠損補助や、車両購入に係る補助を行うことで、バス路線の維持確保に努める。 (予算額、決算額は一般財源ベース)。																				
財源内訳		国 庫																																
		その他特定財源																																
		一 般 財 源		400,962																														
[事業の評価]																																		
所属の方針		[活動指標、成果指標に対する評価] 現在、県内の生活バス路線の大半が赤字路線であり、行政の支援がなければバス事業者の撤退が進むことが予想され、生活バス路線の維持確保に効果的である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 将来にわたり持続可能となるよう、市町や交通事業者と連携して利用者の増加に向けた路線の改善を進めるとともに、運行の効率化を誘導し、地域住民の足として必要な生活バス路線の維持確保に努める。										評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 其 他			見直し額		千 円																	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()												
事業名	高校生バス通学利便向上事業	含まれる事業数	1	所 属	総合政策 <input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	部(庁)	交通まちづくり <input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H19年度	事業終了予定年度	課(室)	総合交通対策 -年度 事務区分	G	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土] <input type="checkbox"/> 無 政策 [県土に活気の高速交通時代]			事業区分				6年						
[事業目的]														
雨天時のみ運行するバスや通学時間帯での増便、高校を巡回するバス等の運行に必要な経費を支援し、高校生の通学バスの利便性を高める。														
[事業内容]														
奥越明成高校 …… 増便、路線・ダイヤ変更(23年度～25年度) 小浜水産高校 …… レイニーバス運行(22年度) 羽水高校 …… レイニーバス運行(21年度) 藤島高校ほか …… 増便、高校巡回バス運行(19、20年度) 武生高校ほか …… 増便、高校巡回・直行バス運行(19、20年度)														
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)														
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類		
当初予算額の推移		3,827	126	108	560	1,737	129.4%							
2月現計予算額の推移		2,294	126	108	823	1,737	166.1%							
決算額の推移		2,294	2	0	823	#DIV/0!								
事業効果 の推移	活動 指標	実証実施件数(累計)	3	4	5	5	19.4%	通学バスとして運行を改善した路線数				I		
	成果 指標	バス利用者数	6,591	6,140	5,838	5,766	△4.3%	乗合バスの年間利用人員数(単位：千人)				Ⅲ		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []												
区 分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項						
予 算 額 (単位：千円)		1,737		平成21年度から高校とバス事業者が利用者目標を定めた協定(トリガー協定)を締結し、利用促進に努めている。				鉄道がない地域では、高校生が通学に活用できる公共交通機関は路線バスのみであり、遠距離通学を行っている高校生の利便向上のためにも必要である。						
財源内訳	国 庫													
	その他特定財源													
	一 般 財 源		1,737											
[事業の評価]														
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 運行を開始したバス路線の沿線高校へのバス通学の利便性は向上しており、効果的である。													
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 高校とバス事業者が運行に関する協定を結び、運行継続に向けた利用促進に努めるとともに、ニーズに応じた運行を行っていく。													
	評価に基 づく今後 の対応			<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額			<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 千 円			<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他				

平成24年度事務事業カルテ

事業名		利用しやすいバス導入実証支援事業	含まれる事業数	1	所 属	総合政策	部(庁)	交通まちづくり	課(室)	総合交通対策	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土 <input type="checkbox"/> 無 政 策 [県土に活気の高速交通時代			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H23 年度 経過年数 2 年	事業終了予定年度 - 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]
 高校生の通学や拠点病院への通院など生活の足である生活バス路線について、利用しやすいバスの導入によって利便性を向上させ、利用者の減少に歯止めをかける。

[事業内容]
 現行の補助制度上、大幅な増便や運賃低減などリスクを伴う施策を行った場合の危険負担はその大半を沿線市町や事業者が負うこととなっており、大胆な政策転換を図ることが難しい状況である。そのため、地域の課題を解決するため大幅な増便や運賃低減、乗り継ぎ環境の整備など新たな取り組みの効果を見極める実証試験を市町や事業者が行う場合に、県が支援し、改善効果を検証する。現在は、平成23年11月1日より運行を開始している幹線バス（清水グリーンライン）に接続するフィーダー路線について、デマンド（予約）便を活用した高頻度化を実施し、バス路線再編後の適切なサービス水準を見極めるための実証の運行を支援している。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					7,028			
2月現計予算額の推移					7,028			
決算額の推移								
事業効果指標の推移	活動指標	対象バス路線数(累計)				1		
	成果指標	利用人員					乗合バスの年間利用人員数(単位:千人)	

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額(単位:千円)	7,028		
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一般財源	7,028		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 新設された幹線に接続するフィーダー路線について、デマンド便を導入するとともに、通勤通学時間帯等には直行便を維持するなど、経営、運営面の効率化を図り、24年度の利用者は増加傾向にある。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] バス事業者等を通じた利用者ニーズにおいても実証実験を行う新たな事例がないことから、制度は継続するが、25年度は休止とする。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input checked="" type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	△ 7,028	千 円

平成24年度事務事業カルテ

事業名		クルマに頼り過ぎない社会づくり推進事業	含まれる事業数	5	所 属	総合政策	部(庁)	交通まちづくり	課(室)	総合交通対策	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土 <input type="checkbox"/> 無 政 策 [県土に活気の高速交通時代]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H19年度 経過年数 6年	事業終了予定年度 26年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]
過度なクルマ利用を見直し、公共交通機関や自転車等への転換を促すカー・セーブ運動を、「クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議」が中心となり、社会全体で取り組む県民運動として推進する。

[事業内容]
 ・県民会議を中心に、「クルマに頼り過ぎない社会づくりアクションプラン」の着実な実行に向け、県民フォーラムの開催等による県民への周知PRを実施
 ・福井市田原町において福井大学との共同事業としてカー・セーブ先進社会づくりの実証実験を実施
 ・カー・セーブデー参加企業や福井バイコロジスト宣言者を募集

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	5,800	3,535	3,835	8,104	7,556	18.5%		
2月現計予算額の推移	2,263	3,535	2,570	6,357	7,566	48.8%		
決算額の推移	1,978	2,827	1,925	4,897		55.1%		
事業効果 の推移 指標	活動 指標 カー・セーブ参加企業	122	157	181	197	17.6%	H24目標:210企業・団体	I
	成果 指標 福井バイコロジスト宣言者数				312		H24目標:750人	
	県内公共交通機関利用者数	22,306	21,541	21,406	21,457	△1.3%		III

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	7,556	平成23年度に、県民運動の推進母体として、行政、交通事業者、民間団体等からなる県民会議を設立 平成23年度に、県民会議において、社会全体で取り組むアクションプランを策定	過度なクルマ利用が進み、CO ₂ 排出量の増大、交通渋滞、公共交通の衰退などの悪影響が出ており、クルマと公共交通機関・自転車等を適度に使い分ける誘導策が必要
財源内訳	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> その他特定財源 <input checked="" type="checkbox"/> 一般財源		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県民会議が中心となりアクションプランを実践するとともに、カー・セーブ参加企業や福井バイコロジスト宣言の登録を呼びかけ、県民運動を推進した。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 経費節減に努めつつ、県民会議が中心となり、県内各地での啓発活動を実施するなど、県民一人ひとりにアクションプランの実践を働きかけていく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 394	千 円

平成24年度事務事業カルテ

				<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名	クルマに頼り過ぎない社会づくり推進事業補助金	含まれる事業数	1	所 属	総合政策 <input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	部(庁) <input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	交通まちづくり 事業開始年度 H23年度 経過年数 2年	課(室) 26年度 事務区分	総合交通対策 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
事業内容	福井新々元気宣言における位置付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [県土に活気の高速交通時代]			事業区分					

[事業目的]
過度にクルマに依存した県民の生活スタイルを転換するため、社会全体で公共交通機関や自転車の利用環境の整備や社会機運の醸成を進める

[事業内容]
市町や交通事業者、民間企業等が実施するクルマに頼り過ぎない社会づくりのための社会基盤の整備や社会機運の醸成につながる活動に要する経費を助成

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				12,500	12,800	2.4%		
2月現計予算額の推移				7,585	5,066	△33.2%		
決算額の推移				6,930				
事業効果指標の推移				197			H24目標:210企業・団体	
成果指標				21,457				

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	5,066		クルマに過度に依存した社会から、公共交通や自転車を利用する社会への誘導を図る。
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	5,066		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] バス停の整備やバスロケーションシステムの整備など、地域のニーズに応じた利用環境の整備を行った。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] クルマに過度に依存した社会から公共交通や自転車を利用する社会への誘導を図るため、実績を踏まえた補助枠への見直しを図りつつ、公共交通機関の利便性向上に対し支援を継続する。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 3,050	千 円

平成24年度事務事業カルテ

事業名		運輸事業振興助成事業	含まれる事業数	1	所 属	総合政策	部(庁)	交通まちづくり	課(室)	総合交通対策	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度 37年	S51年度 経過年数 37年	事業終了 予定年度 一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
[事業目的] 営業用バスおよび営業用トラックの地域交通における輸送サービスの改善と充実に資する。															
[事業内容] 地域交通における輸送サービスの改善と充実に資する事業に対し交付する。 ・緊急物資輸送体制の整備、安全運行の確保等 ・ターミナル等の共同施設の整備・運営 ・バスの乗り継ぎ強化など公共の利便の増進 等															
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)															
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類			
当初予算額の推移		168,435	174,127	160,027	167,630	166,997	△0.1%								
2月現計予算額の推移		168,435	174,127	160,027	167,630	166,997	△0.1%								
決算額の推移		168,435	174,127	160,027	167,630		0.0%								
事業効果 の推移	活動指標	運転者表彰数(バス協)	73	82	87	60	△4.2%	優良無事故運転者表彰数(バス協会)				Ⅲ			
	成果指標	運転者表彰数(トラック協)	156	216	86	177	28.0%	" (トラック協会)				Ⅰ			
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []													
区 分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項							
予算額 (単位：千円)		166,997		平成23年度に運輸事業の振興の助成に関する法律が制定され、交付金の交付に関して県の努力義務が規定された。				交付金支出先のバス協会、トラック協会では、それぞれ安全運行確保に関する研修会の開催や、バス施設の整備、環境問題対策、輸送サービスの改善等の事業を実施しており、運輸事業振興の観点からも必要である。							
財源内訳	国庫														
	一般財源	166,997													
[事業の評価]															
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 輸送サービス改善と運輸事業の振興および輸送力増強に効果的である。					評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し						
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 交付対象事業を見極め、目的に即した事業内容の充実に資する必要がある。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了						
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他						
							見直し額	千 円							

平成24年度事務事業カルテ

事業名		関西国際空港関係協議会推進事業		含まれる事業数		1		所 属		総合政策		部(庁)		交通まちづくり		課(室)		総合交通対策		G		
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []						事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業開始年度 S60年度 経過年数 28年		事業終了予定年度 -年度		事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
[事業目的] 関係府県市や関西経済界とともに、関西国際空港の早期整備促進に向けて関係機関へ強力に働きかけていく。																						
[事業内容] ・ 関西国際空港全体構想促進協議会に対する負担金 ・ 関西国際空港に関する地方公共団体連絡協議会に対する負担金																						
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																						
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等														結果分類
当初予算額の推移		2,080	2,040	2,024	1,800	1,800	△3.4%															
2月現計予算額の推移		2,080	2,040	2,010	1,800	1,800	△3.5%															
決算額の推移		2,080	2,040	2,010	1,800		△4.6%															
事業効果の推移																						
活動指標																						
成果指標																						
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []																				
区 分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況														特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		1,800		平成9年度に関西地域のPR活動を促進協議会が取りやめたため、負担金の減額を行なった。																		
財源内訳		国 庫																				
		その他特定財源																				
		一般財源																1,800				
[事業の評価]																						
所属の方針		[活動指標、成果指標に対する評価] 東日本大震災の影響の中、平成23年度の航空旅客数は1,385.7万人(前年度比97%)とほぼ前年度並みであり、航空機発着回数10.8万回(前年度比100.9%)、乗入便数147.3便/日(前年度比100.6%)とも前年度を上回り、関西空港の利用促進が図られている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 国、関西2府7県4市(福井県含む)、経済界が連携し、関西空港の集客・利用促進に向け取り組んでいく。										評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他			見直し額 千円							

平成24年度事務事業カルテ

事業名		小松空港利用促進事業		含まれる事業数		1		所 属		総合政策		部(庁)		交通まちづくり		課(室)		総合交通対策		G			
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [県土に活気の高速交通時代]		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H18 年度 経過年数 7 年		事業終了 予定年度 一 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務							
[事業目的]																							
本県の空の玄関である小松空港のキャンペーン等、利用促進を行い、路線の維持・活性化を図る。																							
[事業内容]																							
・小松空港国際線利用促進同盟会負担金 両県の行政や経済界等からなる小松空港国際線利用促進同盟会を通じ、国際線の利用促進をPR																							
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																							
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等														結果分類	
当初予算額の推移		2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	0.0%																
2月現計予算額の推移		2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	0.0%																
決算額の推移		2,500	2,500	2,500	2,500		0.0%																
事業効果 の推移	活動 指標	PR活動の実施	2	2	2	2	0.0%															II	
	成果 指標	利用人員	2,416	2,315	2,067	2,039	△5.4%	小松空港定期便の年間利用人員(単位:千人)														IV	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																			
区 分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況														特記事項					
予算額(単位:千円)		2,500																第6回石川県・福井県知事懇談会において小松空港各便の利用促進、路線の維持・拡充、小松空港ICの新設について両県が連携して取組むことを合意された。安宅スマートICが平成21年4月1日から常設化。					
財源内訳	国 庫																						
	その他特定財源																						
	一般財源		2,500																				
[事業の評価]																							
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 小松・上海便、台北便、ソウル便を合わせた国際線旅客数の平成23年度実績は114,546人で前年度比6,055人増加しており、また平成24年9月には小松・台北便が週4便から1便増加し週5便化するなど、国際線の利用促進が図られている。																						
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 石川・福井両県知事の合意に基づき、引き続き小松空港の利活用推進に取り組んでいく。																						
	評価に基づき今後の対応		<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止		<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円																

平成24年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
事業名		空港連絡バス・アクセス改善事業		含まれる事業数		1		
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土]] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [県土に活気の高速交通時代]]		所 属		総合政策 部(庁) 交通まちづくり 課(室) 総合交通対策 G <input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他		
				事業区分		事業開始年度 H19年度 事業終了予定年度 26年度 経過年数 6年		
				事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]								
バス事業者が行う空港連絡バスのルートの変更と福井北IC付近のパークアンドライド用駐車場の整備を支援し、アクセス時間を短縮するとともにバス利用者の利便性の向上を図る。								
[事業内容]								
運行経路変更のための経費の支援(～21年度) (丸岡IC-片山津IC利用を福井北IC-安宅スマートICに変更) 福井北IC付近でのパークアンドライド用駐車場整備の支援 (30台分)								
[予算額および指標の推移等] (単位:千円)								
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	
当初予算額の推移		6,462	6,462	2,520	2,520	2,520	△15.3%	
2月現計予算額の推移		6,462	6,462	2,520	2,520	2,520	△15.3%	
決算額の推移		6,462	6,462	2,520	2,520		△20.3%	
事業効果 の推移	活動 指標							
	成果 指標	小松空港連絡バスの所要時間	54	53	53	53	△0.6% 最大16分短縮(従前69分)	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度[] = []		
区 分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況		特記事項		
予 算 額 (単位:千円)		2,520		平成22年度から高速料金の補助を廃止		第6回石川県・福井県知事懇談会において小松空港各便の利用促進、路線の維持・拡充、小松空港ICの新設について両県が連携して取組むことを合意された。安宅スマートICが平成21年4月1日から常設化。		
財源内訳	国 庫							
	その他特定財源							
	一 般 財 源		2,520					
[事業の評価]								
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 空港連絡バスのアクセス時間短縮とバス利用者の利便性が向上し、小松空港の利用促進が図られている。			評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 石川・福井両県知事の合意に基づき、バス会社とも連携しながら引き続き小松空港とのアクセス改善に取り組んでいく。				<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
					<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
					見直し額	千 円		

平成24年度事務事業カルテ

事業名		小松空港羽田便利用促進事業		含まれる事業数		1		所 属		総合政策		部(庁)		交通まちづくり		課(室)		総合交通対策		G.T				
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県土] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [県土に活気の高速交通時代]		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H24 年度 経過年数 1 年		事業終了 予定年度 25 年度		事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務										
[事業目的]																								
2014年の北陸新幹線金沢開業による小松羽田便の利用者減少への対策として、羽田空港での乗継利用の促進を図り、羽田便利用者の多様化を図る。																								
[事業内容]																								
羽田空港での乗継を利用した旅行企画の造成等に対し支援を行う。 また、旅行企画の販売と合わせ、同行程のテレビ番組を制作、放映し、一層の普及啓発、利用促進を図る。																								
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																								
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等														結果分類		
当初予算額の推移						1,200																		
2月現計予算額の推移						1,200																		
決算額の推移																								
事業効果 の推移	活動 指標	旅行企画造成					1																	
	成果 指標	番組制作、放映					1																	
	成果 指標	利用人員						小松空港羽田便の年間利用人員(単位:千人)																
計画の達成状況		[目標名]				年度整備水準[] / 整備目標											年度 [] = []							
区 分		平成24年度予算額				事業開始後の見直し状況											特記事項							
予 算 額 (単位:千円)		1,200																						
財源内訳	国 庫																							
	その他特定財源																							
	一 般 財 源		1,200																					
[事業の評価]																								
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]											評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し											
													<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了											
													<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他											
													見直し額		△ 200 千 円									
[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]											北陸新幹線金沢開業後の小松羽田便の利用者減少への対策として、経費節減を図りつつ、引き続き石川県と連携して小松羽田便の利用促進に取り組んでいく。													

平成24年度事務事業カルテ

事業名		航空事業者誘致促進事業	含まれる事業数	1	所 属	総合政策	部(庁)	交通まちづくり	課(室)	総合交通対策	G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H20年度 経過年数 5年	事業終了予定年度 一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的] 福井空港の利活用のため、福井空港を拠点に事業を行う新たな航空事業者の誘致を図る。													
[事業内容] 福井空港での事業活動のために行う機体の回送に対し助成を実施 ①外来で1回当たり50回以上の飛行訓練を実施する者(実施年度に助成、助成上限300千円/年) ②新たに、福井空港に事業所を開設した者(開設後3年間助成、助成上限1,000千円/年) あわせて、着陸料および停留料の減免を実施													
[予算額および指標の推移等] (単位:千円)													
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		1,873	2,627	2,581	2,182	1,837	1.8%						
2月現計予算額の推移		1,873	1,627	1,581	582	537	△21.7%						
決算額の推移		1,587	1,474	1,009	245		△38.1%						
事業効果 の推移 指標	活動 指標	会社訪問件数	3	5	3	10	86.7%					I	
	成果 指標	事業所開設数(累計)	1	1	1	1	0.0%					II	
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []											
区 分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項					
予 算 額 (単位:千円)		537		平成23年度から、助成対象を新規事業所開設に加え、福井空港を拠点とした飛行訓練にも拡大				平成20年10月1日にセントラルヘリコプターサービス(株)が事業所を開設					
財源内訳	国 庫												
	その他特定財源												
一 般 財 源		537											
[事業の評価]													
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成20年度に1社が事業所を開設しており、福井空港の利活用に向け必要な事業である。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 △ 200	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円				
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 福井空港の利活用のため、経費節減を図りつつ、更にエアポートセールスを進め新規事業者の誘致を図る。												

平成24年度事務事業カルテ

事業名		えちぜん鉄道高架用地取得事業		含まれる事業数		1		所 属		総合政策		部(庁)		交通まちづくり		課(室)		地域鉄道支援		G		
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H24 年度 経過年数 1 年		事業終了予定年度 24 年度		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的]																						
えちぜん鉄道の高架化を速やかに実現し、東西一体となった都市整備、踏切除去による渋滞の解消を進めるため、高架建設に必要な用地の取得にかかる経費に対して補助する。																						
[事業内容]																						
・えちぜん鉄道の高架化に必要な用地（福井駅～福井口間高架化用地）の用地取得を行う。 補助対象者 えちぜん鉄道株式会社 補助率 県10/10 事業期間 24～26年度																						
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																						
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等														結果分類
当初予算額の推移						425,330																
2月現計予算額の推移						425,330																
決算額の推移																						
事業効果 の推移	活動指標																					
	成果指標	利用人員						えちぜん鉄道の年間利用人員(単位:千人)														
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																		
区 分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況														特記事項				
予算額(単位:千円)		425,330																				
財源内訳	国 庫																					
	その他特定財源																					
一般財源		425,330																				
[事業の評価]																						
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] えちぜん鉄道の高架化を速やかに実現し、東西一体となった都市整備、踏切除去に渋滞の解消を進める。										評価に基づき今後の対応											
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] えちぜん鉄道の高架化を速やかに実現する必要があることから、引き続きえちぜん鉄道に対して支援を行う。										<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> その他			見直し額 千円								

平成24年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業名 北陸新幹線沿線市町まちづくり支援事業		含まれる事業数 1		所 属 総合政策 部(庁) 交通まちづくり 課(室) まちづくり G				
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分				
		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他				
		事業開始年度		H24年度 経過年数 1年 事業終了予定年度 24年度				
		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的] 北陸新幹線の敦賀開業に向け、新幹線効果を県内全域に拡げるため、沿線市町が主体的にまちづくりを進められるよう、新幹線駅周辺等のまちづくりについて、市町が行うまちづくり検討会等に対して補助する。								
[事業内容] ・北陸新幹線の沿線市町が主体的に進めるまちづくり検討会、まちゼミ、フォーラムの開催に対して、3か年支援を行う。 補助上限額 1市町あたり150万円(3年間) 補助率 県1/2 事業期間 24～26年度								
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)								
区 分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等 結果分類
当初予算額の推移						1,215		
2月現計予算額の推移						534		
決算額の推移								
事業効果 の推移	活動指標	まちづくり検討会等の参加人数					まちづくり検討会、まちゼミ、フォーラム等の参加人数	
	成果指標							
	指標							
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度[] = []		
区 分		平成24年度予算額		事業開始後の見直し状況		特記事項		
予算額(単位：千円)		534						
財源内訳	国庫							
	その他特定財源							
		一般財源		534				
[事業の評価]								
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]							
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 新幹線効果を県内全域に拡げるため、沿線市町が主体的にまちづくりを進められるよう、引き続き、沿線市町に対し支援を行いたい。					<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他		
						見直し額 千円		